

EARTH ECO  
MAIL MAGAZINE

アース・エコ メールマガジン

特定非営利活動法人  
アース・エコ  
メールマガジン No.10-13  
2019年10月8日(寒露)

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回、メールマガジンをお届けしています。

台風第19号が日本列島に接近する構えです。台風による災害というと強風と大雨による洪水、土砂災害が頭に浮かびます。先日千葉に上陸した15号の教訓は停電対策の重要性です。19号も同様なコースをたどる可能性があり、油断せずに自宅の停電対策をもう一度確認しましょう。



## SDGs とアース・エコの活動目標

昨年5月発行のメルマガ9-4号で、SDGsとアース・エコの活動目標についてお知らせしましたが、改めて要約してご紹介します。

SDGsとは、2016年から2030年までの15年間に持続可能な世界を実現するための国際目標として国連が定めた17のゴールと169のターゲットです。SDGs(エス・ディー・ジーズ)或いは「持続可能な開発目標」と呼ばれ、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っていて、発展途上国のみならず先進国自身が取り組む普遍的な目標です。

「持続可能な開発」とは、「将来の世代がそのニーズを充足する能力を損なわずに、現世代のニーズを充足する開発」と定義され、これを達成するためには経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの要素を調和させることが不可欠です。

最近、いろいろな所でSDGsがカラフルなアイコンとともに取り上げられているのを目にしますが、社会貢献活動などを行う企業や学校、ボランティア団体などが目指す方向性を示すのにも適しているからです。アース・エコも何を目指して活動しているかを、SDGsを用いて示しています。

### アース・エコの活動目標

アース・エコは持続可能な社会の実現を目指します。



#### 気候変動に具体的な対策を

地球温暖化などの気候変動とその対策(緩和と適応)について理解が深まり、行動に移す人が増えるように、以下の活動に取り組みます。



**エネルギーをみんなに、そしてクリーンに**  
電気、ガス、ガソリンなどのエネルギーの使用効率を良くする方法を伝え、家庭での省エネの実践を呼びかけます。



**つくる責任、つかう責任**  
限りある資源やエネルギーに過度に依存した生活から自然と調和した生活へと、ライフスタイルの変更を呼びかけます。



**質の高い教育をみんなに**  
持続可能な社会の姿とそれを実現するための知恵をより多くの人と共有し、行動します。



**産業と技術革新の基盤をつくろう**  
科学者・技術者を目指す子どもが増えるように、科学・技術のおもしろさ・楽しさを子どもたちに伝えます。



**パートナーシップで目標を達成しよう**  
以上の活動を、行政、学校、市民団体などとのパートナーシップにより進めます。

この他にも、次のゴールの重要性を念頭に置いて日々の活動に取り組みます。



**安全な水とトイレを世界中に**  
将来の水不足のリスク増大を考慮して、水のむだづかいを減らすようにします。



**住み続けられるまちづくりを**  
廃棄物による環境影響を減らすため、生活からの廃棄物の適正な管理・分別を心がけます。

12 つくる責任  
つかう責任**つくる責任、つかう責任**

廃棄物(特に食品ロスによる廃棄物)の減量化を心がけます。

**海の豊かさを守ろう**

(マイクロプラスチックによる海洋汚染を含む)陸上活動による海洋汚染を減らすため、生活からの廃棄物の適正な管理・分別を心がけます。

15 陸の豊かさ  
も守ろう**森の豊かさも守ろう**

森林保全、生物多様性を含む山地生態系の保全、絶滅危惧種の保護、外来種の侵入防止に関する活動を支持します。

10 人や国の不平等  
をなくそう**人や国の不平等をなくそう**

年齢、性別、障害、人種、国籍等により不平等が生まれないように注意します。

**ジェンダー平等を実現しよう**

女性及び女兒に対する差別と受け取られないことがないように、表現に注意します。

活動の意思決定において、女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保するよう心がけます。

5 ジェンダー平等を  
実現しよう

## 10月理事会・例会・合同勉強会

10月2日(水)かながわ県民センターで10月の理事会・例会・合同勉強会を開催し、会員など18名が出席しました。

### 10月理事会

- かながわ環境教室の実施希望校の追加及び募集継続について報告がありました。
- アース・エコの情報発信の在り方と維持管理体制について協議しました。継続協議します。
- 出前授業で児童・生徒に配布している地球温暖化解説リーフレットの更新について協議しました。

### 10月例会

- 19件の活動計画について参加者の確認と実施内容の検討を行いました。

### 合同勉強会

(神奈川県環境学習リーダー会エネルギー部会との共催)

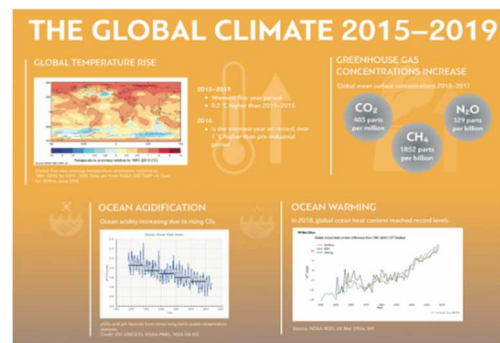
**● WMO「2015-2019年の世界気候」**

世界気象機関(WMO)は国連の専門機関の一つで、世界の気象業務の調和と統一のとれた推進に必要な企画・調整を行っています。9月23日、WMOは「2015-2019年の世界気候」と題し、5年間の世界の気温や温暖化をもたらす二酸化炭素など、温室効果ガス排出量の増加や海面上昇など温暖化の影響実態などをまとめたレポートを発表しました。その内容について会員から報告がありました。

レポートによると「地球温暖化を示す殆どの指標は産業革命(工業化)以降温暖化傾向を示しているが、近年は特にその加速化傾向が著しく、それに伴う自然災害等の増加が顕在化してきている。」とのこと。

WMOのレポートの詳細は次のサイトから見ること

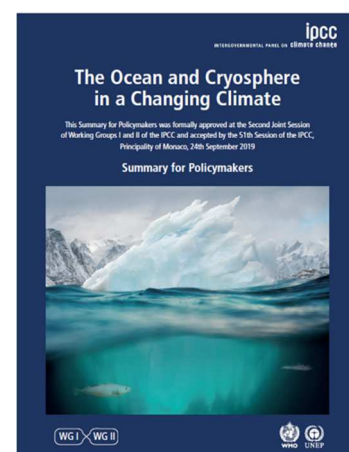
ができます。 <https://public.wmo.int/en>



WMOホームページから

**● IPCC 海洋・雪氷圏特別報告書**

気候変動に関する政府間パネル(IPCC)は9月20日~24日モナコで開催された総会で「変化する気候下での海洋・雪氷圏に関するIPCC特別報告書(SROCC)の政策決定者向け要約(SPM)が承認され、報告書本編が受諾されました。SPMの内容について会員から報告がありました。SPMによると、「最近数十年にわたって、地球温暖化は雪氷圏の広範に及ぶ縮退



IPCC ホームページから

をもたらし、それは氷床及び氷河の質量の消失、積雪被覆の減少及び北極域の海氷の面積や厚さの減少、並びに永久凍土における温度の上昇を伴う。」として

春にあたる8～9月ごろ発生、急速に発達し、11～12月ごろに消滅するという季節変化をしています。1980年代初めからこのような現象が観測されています。

います。

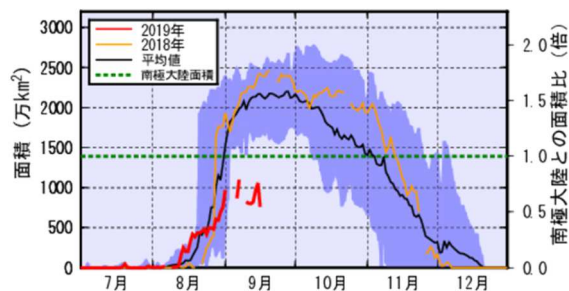
SPMの日本語抄訳は次のサイトで見られます。

<https://www.env.go.jp/press/107242.html>

### ● オゾンホール状況2019

9月20日気象庁は2019年のオゾンホールについて、「最近10年間の平均値と比較すると、オゾンホール面積は8月下旬から平均値より小さくなり、9月には10年で最も小さい状態となり、9月16日までのオゾンホール面積の最大値は、9月7日の1,100万km<sup>2</sup>(南極大陸の約0.8倍)となっている。」と発表したと、会員から報告がありました。

オゾンホールは南極上空のオゾン量が極端に少なくなる現象で、オゾン層に穴の空いたような状態であることからその名が付けられました。南半球の冬から



気象庁ホームページから

モントリオール議定書にしたがって各国はオゾン層を破壊する化学物質の排出削減に取り組んでいますが、自然界のちょっとした「ゆらぎ」がそうした努力を大きく上回る結果をもたらすことを示しています。

[桑原]

## これからの活動予定

- ◇ 10月21日(月) KISTECなるほど! 体験出前教室②、葉山町内の小学校クラブ活動
- ◇ 10月27日(日) 白山地区センターまつり、横浜市白山地区センター
- ◇ 10月29日(火) 横浜市環境教育出前講座、横浜市青葉区内の小学校科学クラブ
- ◇ 10月30日(水) かながわ環境教室⑨、横浜市戸塚区内の中学校クラブ活動
- ◇ 11月8日(金) KISTECなるほど! 体験出前教室③、葉山町内の小学校クラブ活動
- ◇ 11月9日(土) すぎの子まつり、横浜市立長津田第二小学校
- ◇ 11月11日(火) KISTECなるほど! 体験出前教室⑤、横浜市栄区内の小学校クラブ活動
- ◇ 11月15日(金)、18日(月) かながわ環境教室⑧、大磯町内の小学校
- ◇ 11月17日(日) 藤が丘地区センターまつり、横浜市藤が丘地区センター
- ◇ 11月19日(火) KISTECなるほど! 体験出前教室⑥、横浜市港北区内の小学校クラブ活動
- ◇ 11月27日(水) かながわ環境学校①、葉山町内の小学校
- ◇ 12月1日(日) クリスマス親子工作塾、横浜市藤が丘地区センター
- ◇ 12月7日(土) クリスマス親子工作教室、横浜市長津田地区センター
- ◇ 12月15日(土) クリスマス親子工作教室、横浜市菊名地区センター

上記は計画が確定していないものを含みます。詳しくは事務局にお問合せください。 earth.eco.jimukyoku@gmail.com

### 11月の例会・勉強会

11月6日(水)13:30-16:30  
かながわ県民センター会議室

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学することができます。詳しくは事務局にお問合せください。

9月より例会・勉強会の開催日が第三月曜日から第一水曜日に変更になりましたのでご注意ください。



**アース・エコ メールマガジンのバックナンバーは↓からご覧いただけます**

<http://www.kiykuwahara.com/page03/page03.html>

地球温暖化やボランティア活動に関心のある方

**私たちと一緒に活動しませんか？**

アース・エコの活動に参加してみませんか。例会・勉強会の見学も歓迎します。事前にメールでお問い合わせください。⇒ [info@npo-earth-eco.com](mailto:info@npo-earth-eco.com)

会員募集中！

アース・エコ

検索



私たちの活動は皆さまからのご寄附で支えられています

アース・エコへの寄附は「よこはま夢ファンド」にお申し込みください。インターネットまたは郵送・ファクス・Eメールでお申込みの際に、支援したい団体に「アース・エコ」をご指定ください。税の優遇措置が受けられます。

⇒ <http://www.archive.city.yokohama.lg.jp/shimin/>

**アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です。**

ホームページ <http://www.npo-earth-eco.com>

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで [info@npo-earth-eco.com](mailto:info@npo-earth-eco.com)